

# YACかわら版 344

2023年2月11日

2023-02-09 センチネル 1 A  
Enhanced visualization - orthorectified

## アクティブに学ぶ 2

2月10日朝のニュースは、痛ましい「トルコ・シリア大地震、死者2万人超える」という字幕や見出しが目立ちます。懸命な救助活動・支援活動の報道の行間に、ことばの温度を感じさせてもらっています。

国土地理院が「2023年2月6日トルコ共和国の地震に伴う地殻変動」を発表しました。

[https://www.gsi.go.jp/cais/topic20230206\\_Turkey.html](https://www.gsi.go.jp/cais/topic20230206_Turkey.html)

「だいち2号」(ALOS-2)に搭載された合成開口レーダー(PALSAR-2)のデータを使用して画像の分析をしたそうです。概要は次のようです。右図Aも公表しました。

- ・地震に伴う地殻(ちかく)変動が見られる。
- ・東アナトリア断層に沿って地殻変動が見られる。
- ・衛星から遠ざかる方向および近づく方向に最大で2mを超える変動が見られる。

公表された解析画像のM7.5の震源地周辺に注目します。

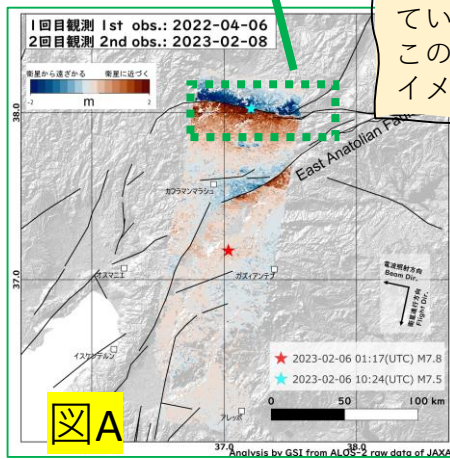
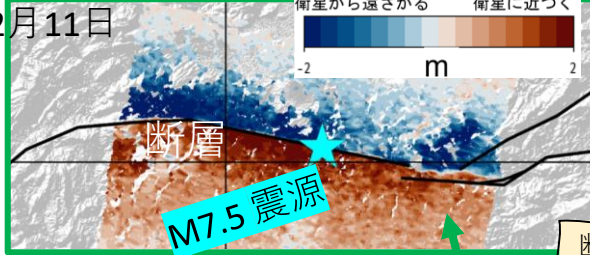
2月9日センチネル1とセンチネル2が震源地周辺を観測しています。

YACかわら版342で紹介したように、震源地の位置情報は判明しています。M7.5震源地→ 38.024,37.203

M7.8震源地→ 37.174,37.032

EOブラウザをつかって、専門機関の分析をアクティブに追ってみましょう。

きっと私どもの防災意識の根っこに結びつくはずです。



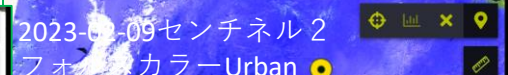
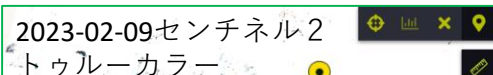
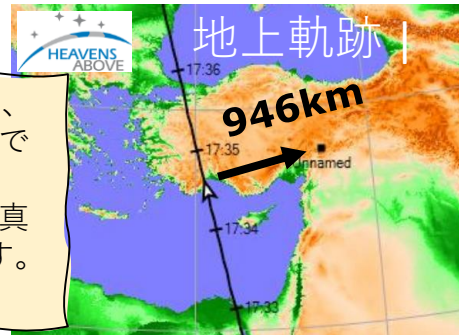
断層に沿って谷ができています。この画像処理で現地のイメージができます。



ピクセルオフセット法による解析画像

[https://www.gsi.go.jp/cais/topic20230206\\_Turkey.html](https://www.gsi.go.jp/cais/topic20230206_Turkey.html)

今回の地震の震源地 (M7.5) 周辺は、どのような場所かセンチネル1画像で追うことができました。今回の地震の被災地周辺の積雪 (写真B) の救援活動への影響を心配します。鉄道の被害も大きいです。(写真C)



写真B



写真C

<https://twitter.com/i/status/1622759231769219072>

<https://pbs.twimg.com/media/FohphXtWIAYGFax?format=jpg&name=medium>